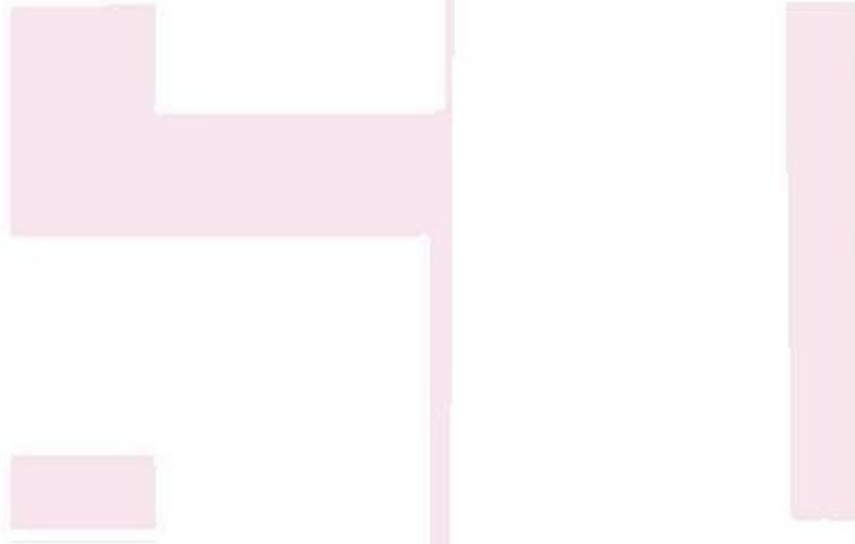




『週刊よしおとよしこ』



よしおと
よしこ

1. 『週刊よしおとよしこ 第60回前編』

『週刊よしおとよしこ 第60回前編』（2012年10月28日（日）発行）

*今回は本来、2012年10月28日（日）に発行されるはずでしたが、えっ〜と今日は2012年11月8日（木）だったかしら。遅刻遅刻う〜、12日ばかり。

もちろん男らしくグダグタと言いつきを並べ立てたりはしない。キッパリと1コだけ言いつけてもいいかしらん？

『ドマイナースポーツ非観戦記 第62回』の予告編 (<http://p.booklog.jp/book/59354>) を読め。そこにはなあ、男らしく、男の言いつきがグダグタ並べ立ててあるから、男臭く。

じゃあ、後はいつものほぼコピペプレイをお楽しみください。

*今回もまず、お知らせからお楽しみください、もちろん使い古しのコピペプレイがメインで。2011年1月9日（日）から毎週毎週日曜日になるたび、そりゃもう、例え日曜日が祝日だろうが正月だろうがGWだろうがお盆だろうがそんなもん一切関係なく、無料電子書籍『週刊よしおとよしこ』をコツコツと出し続けて、丸1年を迎えた頃合いには、計50回も発行した計算となっていました。バッカみたい。

とりあえず連載1年目の目標は無事に達成できましたので、連載開始から2年目に突入した『週刊よしおとよしこ 第51回』より、装いも新たに無料電子書籍『週刊よしおとよしこ』を毎週日曜発行から、毎月最終日曜発行へ大変身！

ほら、連載1年目はまだまだペーパーだったから仕方なく週刊でがんばってきたけど、もう連載2年目でちょっと偉くなった途端に当然の如く、月刊化です。

尚、3年目は季刊、4年目は年刊って流れかな。

以上、たっぷりお楽しみできたっか？ 気持ちよかったかい？ このお知らせ好きモノめ！

【目次】

1、創刊のご挨拶

～～～『週刊よしおとよしこ』を緊急創刊するに至った経緯のご説明（連載2年目から月刊化したのに、タイトルが週刊のままの経緯は一切説明しません。理由はあまりにバカバカしいから）
～～～

2. さっそく『週刊よしおとよしこ』のメインイベント、『週刊よしおとよしこの毎週日曜（連載2年目からは毎月最終日曜だけど、タイトルは週刊のまま）に、先週と来週（連載2年目は先月と今月）の発行具合を発表する大会』を開催！

～～～『週刊よしおとよしこの毎週日曜（連載2年目からは毎月最終日曜だけど、タイトルは週刊のまま）に、先週と来週（連載2年目は先月と今月）の発行具合を発表する大会』の大会委員長、よしおとよしこ氏の開会宣言もあるよ！～～～

（以上、前編の目次1、2でした。以下の目次3は2ページ目の中編、目次4は3ページ目の後編にて）

3. よしおとよしこ氏が現在、せっせと毎日こしらえては発行している「メルマガ週8誌」と「電子書籍週8冊」（連載2年目は「メルマガ9誌」と「電子書籍9冊」）の中から毎週（連載2年目は毎月）、厳選した1本を俎上にあげて、そのメルマガなり電子書籍なりを自己採点しちゃう、その名も『週刊よしおとよしこの自己採点』を見よ！ 尚、連載2年目で月刊化になったにも関わらず、まだまだ週刊は謳い続けます。

～～～つまりコレさえ読めば、みるみるうちに「このメルマガ、あの電子書籍、買うべきか買わざるべきか」てな答えが自然と分かるようになっちゃう便利な仕組みとなっております～～～

4. 大トリは『週刊よしおとよしこの月火水木金土日早見表』で決まり！ ココも連載2年目で月刊化とか一切関係なしに週刊を名乗ったまま！

～～～「えっ～と、よしおとよしこ様が毎週水曜に発行している電子書籍はなんだったかしら。あ、連載2年目は毎月第2水曜発行だったわね」との忙しい専業主婦の声に答えて、一目瞭然でそんな疑問がアレしちゃう優れモノ、『週刊よしおとよしこの月火水木金土日早見表』の開発に成功しましたよ、奥さん！～～～

1、創刊のご挨拶

～～～『週刊よしおとよしこ』を緊急創刊するに至った経緯のご説明（連載2年目から月刊化したのに、タイトルが週刊のままの経緯は一切説明しません。理由はあまりにバカバカしいから）
～～～

世界を代表するメルマガニストにして、電子書籍イストでもあらせられる、よしおとよしこ氏

は2011年1月時点で、「週8誌のメルマガ」と「週8冊の電子書籍」を発行し、月70本近くの締切を抱える超売れっ子だい！

驚くことなかれ、なんと氏のメルマガデビューと電子書籍デビューはともに2010年10月なのだ。

つまり、デビューわずか3ヶ月にして、この驚異の大活躍ぶりってわけよ、エヘン。

なんて威張りくさっていた、あの2011年1月から早1年が過ぎ去った2012年1月のことについては、目次の2を見ればいいじゃ〜ん。

ちなみに、よしおとよしこ氏は2010年10月4日（月）創刊の『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと...』（<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>）で、『まぐまぐ!』（<http://www.mag2.com/>）にてメルマガデビュー！

同じく2010年10月11日（火）創刊の『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと...』（<http://p.booklog.jp/book/11740>）で、『ブクロブのパブー』（<http://p.booklog.jp/>）にて電子書籍デビュー！

メルマガデビュー作と電子書籍デビュー作のタイトルがクリソツなのは、単なる偶然です。ええ、世間によくありがちな。

そんなどうでもいいことは置いといて、とにかく今や、よしおとよしこ氏の読者諸君は、毎日発行されまくるメルマガだ、電子書籍だの大洪水にアップアップしているのだ。

もちろん、氏本人が一番溺れそうである。早く助けて！ とりあえず何か掴まるものを！ 金づるを！ 足長おじさんを！

だそうなので、2011年1月9日（日）創刊の『週刊よしおとよしこ サンプル号』（<http://p.booklog.jp/book/17615>）より、毎週日曜（連載2年目を迎えた2012年1月からは毎月最終日曜）によしおとよしこ氏の各メルマガ&電子書籍の最新発行情報をまとめてお知らせすることになりました、『パブー』にて、無料電子書籍として。

更に、2011年1月30日（日）創刊の『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん サンプル号』（<http://p.booklog.jp/book/19623>）より、毎週日曜（連載2年目を迎えた2012年1月からは毎月最終日曜）によしおとよしこ氏の各電子書籍の最新バックナンバー情報もお知らせすることになりました、また『パブー』にて、またもや無料電子書籍として。

コレって、『週刊よしおとよしこ』のスピノフ電子書籍？ 大正解！

こうして、また一本、また一本と締切がドンドン増えていくのであった（未完）。

2. さっそく『週刊よしおとよしこ』のメインイベント、『週刊よしおとよしこの毎週日曜（連載2年目からは毎月最終日曜だけど、タイトルは週刊のまま）に、先週と来週（連載2年目は先月と今月）の発行具合を発表する大会』を開催！

～～～『週刊よしおとよしこの毎週日曜（連載2年目からは毎月最終日曜だけど、タイトルは週刊のまま）に、先週と来週（連載2年目は先月と今月）の発行具合を発表する大会』の大会委員長、よしおとよしこ氏の開会宣言もあるよ！～～～

2010年10月のメルマガ&電子書籍デビューよりわずか3ヶ月にして、「週8誌のメルマガ」と「週8冊の電子書籍」を発行するまでに急成長し、月70本近くの締切を一気に抱えることになった超売れっ子メルマガニスト&電子書籍イストのよしおとよしこ氏。

しかし、そんなクソ面倒臭いのが大量に1年も続くと、さすがの氏も段々と心底イヤに…。連載2年目突入のどさくさに紛れて、各連載を次々と週刊から月刊化へリニューアルしてやったり！ 連戦連勝！

そんでもって、2012年1月には「月9誌のメルマガ」と「月9冊の電子書籍」の発行に落ち着き、毎月18本近くの締切をのんびりこなすご身分に、あ～、極楽極楽。

ま、どっちにしろ、それなりに世界一多忙なメルマガニストにして、電子書籍イストのままでもあらせられる、宇宙を代表するメルマガニストにして、電子書籍イストでもあらせられる、『週刊よしおとよしこの毎週日曜（連載2年目からは毎月最終日曜だけど、タイトルは週刊のまま）に、先週と来週（連載2年目は先月と今月）の発行具合を発表する大会』の大会委員長、よしおとよしこ氏より開会の辞を頂きます。

「どうも、超売れっ子のよしおとよしこです。

タダほど高いモノはない！

じゃあ、今回もまた無料で思う存分、楽しんでってください」

以上をもって、大会委員長の挨拶も無事済んだようなので、さっそく『週刊よしおとよしこの毎週日曜（連載2年目からは毎月最終日曜だけど、タイトルは週刊のまま）に、先週と来週（連載2年目は先月と今月）の発行具合を発表する大会 第61回』、いってみよう！

【前月（2012年10月）の発行情報】

*すべての有料メルマガに無料サンプル号がついてます。更に、登録月は1ヶ月間無料でオール試し読み可！ 裏技ですが、登録月の末日までに登録解除すれば、タダで丸1ヶ月分を読み逃げ

できます。ド、ドロボ～！

また、すべての有料電子書籍にも無料サンプル号がついてます。更に、各電子書籍の各回にもタダの試し読みページが設けてあります。裏技はなし。でも、読み逃げは可！ ド、ドロボ～！

● 10 / 1 (月)

* 第1月曜に営業！

■メルマガ版『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと... 第65回(まで発行済み)』(月額1億円のところ、いまだに創刊記念特価で月額1万円税抜)。連載2年目に突入した2011年10月3日(月)発行の第53回より、毎週月曜発行から毎月第1月曜日発行に変更！

<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>

□電子書籍版『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと... 第63回(まで発行済み)』(各回1億円のところ、創刊記念特価でいまだに各回3000円)。連載2年目に突入した2011年10月3日(月)発行の第51回より、毎週月曜発行から毎月第1月曜日発行に変更！

<http://p.booklog.jp/book/58770>

● 10 / 10 (水)

* 第2水曜に営業！

■メルマガ版『ドマイナースポーツ非観戦記 第64回(まで発行済み)』(月額800円税抜)。連載2年目に突入した2011年11月9日(水)発行の第53回より、毎週水曜発行から毎月第2水曜発行に変更！

<http://www.mag2.com/m/0001196012.html>

□電子書籍版『ドマイナースポーツ非観戦記 第62回(まで発行済み)』(各回210円)。連載2年目に突入した2011年11月9日(水)発行の第51回より、毎週水曜発行から毎月第2水曜発行に変更！

<http://p.booklog.jp/book/59354>

● 10 / 19 (金)

* 第3金曜に営業！

■メルマガ版『富裕層の本妻 元祖富裕層メルマガ第二弾はなんと... 第63回(まで発行済み)』(月額1億円のところ、いまだに創刊記念特価で月額1万円税抜)。連載2年目に突入した2011年12月16日(金)発行の第53回より、毎週金曜発行から毎月第3金曜日発行

に変更！

<http://www.mag2.com/m/0001215732.html>

□電子書籍版『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと... 第61回（まで発行済み）』（各回1億円のところ、創刊記念特価でいまだに各回3000円）。連載2年目に突入した2011年12月16日（金）発行の第51回より、毎週金曜発行から毎月第3金曜日発行に変更！

<http://p.booklog.jp/book/59355>

●10/23（火）

*第4火曜に営業！

■メルマガ版『「週刊半袖クン日記」漂流記 第64回（まで発行済み）』（月額800円税抜）。連載2年目に突入した2011年11月22日（火）発行の第53回より、毎週火曜発行から毎月第4火曜発行に変更！

<http://www.mag2.com/m/0001190492.html>

■メルマガ版『よしおとよしこの週替りコラム 第62回（まで発行済み）』（月額800円税抜）。連載2年目に突入した2012年1月24日（火）発行の第53回より、毎週火曜発行から毎月第4火曜日発行に変更！

<http://www.mag2.com/m/0001227150.html>

□電子書籍版『よしおとよしこの週替りコラム 第60回（まで発行済み）』（各回210円）。連載2年目に突入した2012年1月24日（火）発行の第51回より、毎週火曜発行から毎月第4火曜日発行に変更！

<http://p.booklog.jp/book/59356>

●10/27（土）

*第4土曜に営業！

■メルマガ版『ラシーン飼育日記 第61回（まで発行済み）』（月額800円税抜）。連載2年目に突入した2012年1月28日（土）発行の第52回より、毎週土曜発行から毎月第4土曜日発行に変更！

<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>

□電子書籍版『ラシーン飼育日記 第61回（まで発行済み）』（各回210円）。連載2年目に突入した2012年1月28日（土）発行の第52回より、毎週土曜発行から毎月第4土曜日

発行に変更！

<http://p.booklog.jp/book/59357>

*2012年3月31日(土)の第5土曜から、

■メルマガ版『第5土曜新聞』(<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>)

□電子書籍版『第5土曜新聞』(まだ未創刊。<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>)

が同時創刊されるので(あくまで予定ね)、それなりにお楽しみに~。

予定は未定に! 似てる似てる、ちょっとくらい、「よてい」と「みてい」だもん。

●10/28(日)

*最終日曜に営業!

■メルマガ版『週刊よしおとよしこ 第62回(まで発行済み)』(月額0円税抜)。連載2年目に突入した2012年1月29日(日)発行の第53回より、毎週日曜発行から毎月最終日曜日発行に変更!

<http://www.mag2.com/m/0001229810.html>

□電子書籍版『週刊よしおとよしこ 第60回(まで発行済み)』(各回0円)。連載2年目に突入した2012年1月29日(日)発行の第51回より、毎週日曜発行から毎月最終日曜日発行に変更!

<http://p.booklog.jp/book/59358>

□電子書籍版『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん 第57回(まで発行済み)』(各回0円)。連載2年目に突入した2012年1月29日(日)発行の第48回より、毎週日曜発行から毎月最終日曜日発行に変更!

<http://p.booklog.jp/book/59359>

●10月は第5木曜...なし!

*第5木曜に営業!

■メルマガ版『第5木曜の男 第4回(まで発行済み)』(月額1000円税抜)。

<http://www.mag2.com/m/0001339930.html>

□電子書籍版『第5木曜の男 第4回(まで発行済み)』(各回1050円)。

<http://p.booklog.jp/book/47127>

尚、第1・3木曜発行のメルマガ版『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』

(<http://www.mag2.com/m/0001187591.html>) は2011年9月15日(木)で、第2・4木曜発行のメルマガ版『隔週他人の映画』(<http://www.mag2.com/m/0001186092.html>) は2011年9月22日(木)で、それぞれ1年間の連載に終止符を連打しました。

第1・3木曜発行の電子書籍版『隔週他人の映画』(<http://p.booklog.jp/book/12060> オマケで毎回、『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』付き) は2011年10月20日(木)で、1年間の連載に終止符を16連打しました。

ハイ、以上が「前月(2012年10月)の発行情報」でした。

続いては、「来月(2012年11月)の発行情報」だ!

【来月(2012年11月)の発行情報】

●11/5(月)

*第1月曜に営業!

■メルマガ版『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと... 第66回(まで発行済み)』(月額1億円のところ、いまだに創刊記念特価で月額1万円税抜)。連載2年目に突入した2011年10月3日(月)発行の第53回より、毎週月曜発行から毎月第1月曜日発行に変更!

<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>

□電子書籍版『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと... 第64回(まで発行済み)』(各回1億円のところ、創刊記念特価でいまだに各回3000円)。連載2年目に突入した2011年10月3日(月)発行の第51回より、毎週月曜発行から毎月第1月曜日発行に変更!

*まだ未創刊。<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

●11/14(水)

*第2水曜に営業!

■メルマガ版『ドマイナースポーツ非観戦記 第65回(まで発行済み)』(月額800円税抜)。連載2年目に突入した2011年11月9日(水)発行の第53回より、毎週水曜発行から毎月第2水曜発行に変更!

<http://www.mag2.com/m/0001196012.html>

□電子書籍版『ドマイナースポーツ非観戦記 第63回(まで発行済み)』(各回210円)。連載2年目に突入した2011年11月9日(水)発行の第51回より、毎週水曜発行から毎月

第2水曜発行に変更！

*まだ未創刊。<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

●11/16(金)

*第3金曜に営業！

■メルマガ版『富裕層の本妻 元祖富裕層メルマガ第二弾はなんと... 第64回(まで発行済み)』(月額1億円のところ、いまだに創刊記念特価で月額1万円税抜)。連載2年目に突入した2011年12月16日(金)発行の第53回より、毎週金曜発行から毎月第3金曜日発行に変更！

<http://www.mag2.com/m/0001215732.html>

□電子書籍版『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと... 第62回(まで発行済み)』(各回1億円のところ、創刊記念特価でいまだに各回3000円)。連載2年目に突入した2011年12月16日(金)発行の第51回より、毎週金曜発行から毎月第3金曜日発行に変更！

*まだ未創刊。<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

●11/24(土)

*第4土曜に営業！

■メルマガ版『ラシーン飼育日記 第62回(まで発行済み)』(月額800円税抜)。連載2年目に突入した2012年1月28日(土)発行の第52回より、毎週土曜発行から毎月第4土曜日発行に変更！

<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>

□電子書籍版『ラシーン飼育日記 第62回(まで発行済み)』(各回210円)。連載2年目に突入した2012年1月28日(土)発行の第52回より、毎週土曜発行から毎月第4土曜日発行に変更！

*まだ未創刊。<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

*2012年3月31日(土)の第5土曜から、

■メルマガ版『第5土曜新聞』(<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>)

□電子書籍版『第5土曜新聞』(まだ未創刊。<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>)

が同時創刊されるので(あくまで予定ね)、それなりにお楽しみに～。

予定は未定に！ 似てる似てる、ちょっとくらい、「よてい」と「みてい」だもん。

● 11 / 25 (日)

*最終日曜に営業!

■メルマガ版『週刊よしおとよしこ 第63回(まで発行済み)』(月額0円税抜)。連載2年目に突入した2012年1月29日(日)発行の第53回より、毎週日曜発行から毎月最終日曜日発行に変更!

<http://www.mag2.com/m/0001229810.html>

□電子書籍版『週刊よしおとよしこ 第61回(まで発行済み)』(各回0円)。連載2年目に突入した2012年1月29日(日)発行の第51回より、毎週日曜発行から毎月最終日曜日発行に変更!

*まだ未創刊。 <http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

□電子書籍版『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん 第58回(まで発行済み)』(各回0円)。連載2年目に突入した2012年1月29日(日)発行の第48回より、毎週日曜発行から毎月最終日曜日発行に変更!

*まだ未創刊。 <http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

● 11 / 27 (火)

*第4火曜に営業!

■メルマガ版『「週刊半袖クン日記」漂流記 第65回(まで発行済み)』(月額800円税抜)。連載2年目に突入した2011年11月22日(火)発行の第53回より、毎週火曜発行から毎月第4火曜発行に変更!

<http://www.mag2.com/m/0001190492.html>

■メルマガ版『よしおとよしこの週替りコラム 第63回(まで発行済み)』(月額800円税抜)。連載2年目に突入した2012年1月24日(火)発行の第53回より、毎週火曜発行から毎月第4火曜日発行に変更!

<http://www.mag2.com/m/0001227150.html>

□電子書籍版『よしおとよしこの週替りコラム 第61回(まで発行済み)』(各回210円)。連載2年目に突入した2012年1月24日(火)発行の第51回より、毎週火曜発行から毎月第4火曜日発行に変更!

*まだ未創刊。 <http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

●10月は第5木曜...あり！

*第5木曜に営業！

■メルマガ版『第5木曜の男 第5回（まで発行済み）』（月額1000円税抜）。

<http://www.mag2.com/m/0001339930.html>

□電子書籍版『第5木曜の男 第5回（まで発行済み）』（各回1050円）。

*まだ未創刊。 <http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

尚、第1・3木曜発行のメルマガ版『予告編だよ、おとつつあん、「隔週他人の映画」の』（<http://www.mag2.com/m/0001187591.html>）は2011年9月15日（木）で、第2・4木曜発行のメルマガ版『隔週他人の映画』（<http://www.mag2.com/m/0001186092.html>）は2011年9月22日（木）で、それぞれ1年間の連載に終止符を連打しました。

第1・3木曜発行の電子書籍版『隔週他人の映画』（<http://p.booklog.jp/book/12060> オマケで毎回、『予告編だよ、おとつつあん、「隔週他人の映画」の』付き）は2011年10月20日（木）で、1年間の連載に終止符を16連打しました。

ハイ、以上が「来月（2012年11月）の発行情報」でした。

超楽しみです。がんばれ、近い将来の俺様！

尚、よしおとよしこ氏の別名義、“半袖パトロール中”で、電子書籍版『「週刊半袖クン日記」漂流記 全88回』（<http://p.booklog.jp/users/hansodepatrol>）を、2010年9月8日（水）～同年12月22日（水）まで毎日連載していたことは、あまり知られていない。

また尚、よしおとよしこ氏の別名義、“山田夫妻”で、電子書籍版『12年前日記 全53回』（<http://p.booklog.jp/book/39985>）を、2011年12月15日（木）～2012年2月5日（日）まで毎日連載していたことは、これまたあまり知られていない。

えっ～、以上をもちまして、『週刊よしおとよしこの毎週日曜（連載2年目からは毎月最終日曜だけど、タイトルは週刊のまま）に、先週と来週（連載2年目は先月と今月）の発行具合を発表する大会 第61回』のすべてのプログラムを終了させていただきます。

いや～、ホントいい大会でしたね、いつもながら。

じゃあ、また来週日曜の、いや、連載2年目突入済みだから、来月最終日曜のこの大会で！（目次の3は、2ページ目の『週刊よしおとよしこ 第60回中編』にて！）

2. 『週刊よしおとよしこ 第60回中編』

『週刊よしおとよしこ 第60回中編』（2012年10月28日（日）発行）

3. よしおとよしこ氏が現在、せっせと毎日こしらえては発行している「メルマガ週8誌」と「電子書籍週8冊」（連載2年目は「メルマガ9誌」と「電子書籍9冊」）の中から毎週（連載2年目は毎月）、厳選した1本を俎上にあげて、そのメルマガなり電子書籍なりを自己採点しちゃう、その名も『週刊よしおとよしこの自己採点』を見よ！ 尚、連載2年目で月刊化になったにも関わらず、まだまだ週刊は謳い続けます。

〜〜つまりコレさえ読めば、みるみるうちに「このメルマガ、あの電子書籍、買うべきか買わざるべきか」てな答えが自然と分かるようになっちゃう便利な仕組みとなっております〜〜

さて、『週刊よしおとよしこの自己採点 第61回』のお時間ですが、現時点でよしおとよしこ氏が発行している「メルマガ9誌と電子書籍8冊の計17本」プラス「絶賛休刊中の電子書籍1冊」の合計18本分の自己採点は、とりあえず『週刊よしおとよしこの自己採点 第18回』までですべて済みです。

なので、氏がまた新しいメルマガなり電子書籍なりを創刊するまでは、この『週刊よしおとよしこの自己採点』は各メルマガや電子書籍の最新バックナンバー情報を毎週日曜は連載1年目だから、連載2年目は毎月最終日曜に更新するだけにします。

そんなこんなで幾千歳…。

遂に『週刊よしおとよしこの自己採点 第52回』にて、19本目、そして連続で20本目となる自己採点のネタがあがりました！

でもまた、氏がまた新しいメルマガなり電子書籍なりを創刊するまで、この『週刊よしおとよしこの自己採点』は各メルマガや電子書籍の最新バックナンバー情報を毎週日曜、連載2年目からは毎月最終日曜に更新するだけに戻ります。

と思ってたけど、そーいや『週刊よしおとよしこの自己採点 第53回』にて、21本目となる自己採点のネタがあがってましたとき、思わぬ伏兵め。

というわけでまたまた、氏がまた新しいメルマガなり電子書籍なりを創刊するまで、この『週

刊よしおとよしこの自己採点』は各メルマガや電子書籍の最新バックナンバー情報を毎週日曜、連載2年目からは毎月最終日曜に更新するだけに戻ります。

一応、以下はマナ板ナマ本番ショーの出番待ちの新作メルマガや新作電子書籍です。

■メルマガ版『第5土曜新聞』（月額1000円税抜。毎年第5土曜発行。2012年3月31日（土）創刊予定）

<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>

□電子書籍版『第5土曜新聞 サンプル号』（毎年第5土曜発行。各回1050円。2012年3月31日（土）創刊予定）*まだ未創刊。 <http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

とりあえず今のところはコレくらいかな。

ココだけの話、コレって永遠に日の目を見ない奴なんですけどね、プッ。

ちなみに以下は、『週刊よしおとよしこの自己採点』の能書きだよ。

「実は、よしおとよしこ氏が常々から玉石混合状態を目指している関係上、すべてのメルマガ&電子書籍にはアタリ回とハズレ回が用意されています。ええ、あえてね。別に手抜き回が混じっているとかわらないも〜ん。

当然、アタリ回もハズレ回もお値段は一緒なので、ちょっとしたギャンブル感覚も楽しめます。

そんな読者のささやかなる唯一のお楽しみに水を差す形で、氏本人が自己採点方式にて、アタリ回とハズレ回を次から次へと暴露しちゃうのが当『週刊よしおとよしこの自己採点』でござい。

まあ、コレはコレでちょっとした余興とでもお考えください。もしくは単なる嫌がらせの類い。

あ、一番大事なことを思いっきり言い忘れてましたが、メルマガも電子書籍もすべてバックナンバー販売をしております。

「この世から、よしおとよしこのメルマガや電子書籍を買いそびれて、悲しむ人をなくしたい」

そんなやさしい一面も持つ氏の顔を立ててあげようよ、金で、大金でっ、今すぐに！

但し、メルマガは『まぐまぐ!』のシステム上、月単位でのバックナンバー販売のみで、各回バラ売りはできませんので、チッ、あらかじめご了承ください。

尚、電子書籍は『パブー』のシステム上、各回バラ売りできますが、チッ、ちまちま買わずに一気にまとめて大人買いすること！

あ、そうそう、そこそこ！ んでよう、もちろん自己申告ですので、この採点結果を受けて、甘い自己採点と見るか、厳しい自己採点と見るかはすべて君の血筋や生まれ育ちに性格、体格、

性器の大小次第！

そもそも自己採点ゆえ、俺にはアタリ回でも他人にはハズレ回かも知れないし、俺にはハズレ回でも他人にはアタリ回かもしれない。

そんな細かいことまで、いちいち構ってられるかってんだい！ バ～カ～！

尚、『週刊よしおとよしこの自己採点 第4回』で、「今までまな板の鯉状態に仕立て上げたメルマガだ、電子書籍だのその後の「アタリ回、ハズレ回」情報を毎週日曜にココで更新していきます。まあ、こんな律儀な感じでね」と宣言した通りのことが、以下で繰り広げられています」。

ハイ、能書きは以上！ じゃあ、これから例のモン、クリ広げます！

【『週刊よしおとよしこの自己採点』の最新バックナンバー情報～アタリ回、ハズレ回の緊急速報～（2012年10月28日（日）更新）】

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第1回』のまな板の鯉状態は、メルマガ版『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと...』（月額1億円のところ、いまだに創刊記念特価で月額1万円。毎週月曜発行は1年目（2010年10月4日～2011年9月26日）の計52回分。連載2年目（2011年10月3日～）の第53回からは毎月第1月曜発行。2010年10月4日（月）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>

現時点で全65回発行中、アタリ回は「第1回、第2回、第4回、第10回、第54回」の計5回！

クスクス、完璧なスランプかサボリだね。0割7分6厘バッテリーと順風満帆に数字を落していくばかり！ ここまで来たら、沈没する豪華客船に乗ったつもりで！ そこに一筋の光明が見えた...り、見えなかったり。

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第2回』のまな板の鯉状態は、メルマガ版『よしおとよしこの週替りコラム』（月額800円。毎週火曜発行は1年目（2011年1月4日～2011年12月27日）の計52回分。連載2年目（2012年1月24日～）の第53回からは毎月第4火曜発行。2011年1月4日（火）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001227150.html>

現時点で全62回発行中、アタリ回は「第1回～第62回」の全回！

いまだ打率10割を誇る、期待の大型新人です。今後もこの調子でガンガン飛ばして欲しいですね。そうですね。

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第3回』のまな板の鯉状態は、電子書籍版『ラシーン飼育日記』（毎週土曜発行は連載1年目（2011年1月8日～2011年12月31日）の計51回分。連載2年目（2012年1月28日～）の第52回からは毎月第4土曜発行。各回210円。2011年1月8日（土）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/17614>

現時点で全61回発行中、アタリ回は「第1回～第61回」の全回！

またまた打率10割を誇る、将来有望なルーキーの登場です。ビギナーズラックで終わらないように、日々の鍛錬を積み重ねてください。

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第4回』のまな板の鯉状態は、電子書籍版『週刊よしおとよしこ』（毎週日曜発行は連載1年目（2011年1月9日～2011年12月25日）の計50回分。連載2年目（2012年1月29日～）の第51回からは毎月最終日曜発行。各回0円。2011年1月9日（日）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/17615>

現時点で全60回発行中、アタリ回は「第1回～第60回」の全回！

おいおい、またまたまた打率10割バッターかよ。いやはや最近の新人さんは皆さん、マジメさんばかりだね～。ま、他の新人ライバルたちと切磋琢磨し、互いに益々精進したまえ。

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第5回』のまな板の鯉状態は、電子書籍版『よしおとよしこの週替りコラム』（毎週火曜発行は連載1年目（2011年1月1日～2011年12月27日）の計50回分。連載2年目（2012年1月24日～）の第51回からは毎月第4火曜発行。各回210円。2011年1月11日（火）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/17618>

現時点で全60回発行中、アタリ回は「第1回～第60回」の全回！

もういいよ、飽きた、10割バッターなんかは。やっぱ最近の新人は遊び心が足りん！ どうせ「マジメにコツコツやってりゃ、それでいいんだろ」って生意気な態度だろっ！

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第6回』のまな板の鯉状態は、電子書籍版『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん』（毎週日曜発行は連載1年目（2011年1月30日～2011年12月25日）の計47回分。連載2年目（2012年

1月29日～)の第48回からは毎月最終日曜発行。各回0円。2011年1月30日(日)創刊)

<http://p.booklog.jp/book/19623>

現時点で全57回発行中、アタリ回は「第1回～第57回」の全回!

流行ってんのか、10割バッターが。最近のもんはどいつもこいつもつまらん! 小さくまとまりおって! くやしかったら、ケツの穴をガバガバにしてみろ! そして尻パクで歌え!

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第7回』のまな板の鯉状態は、メルマガ版『週刊よしおとよしこ』(月額0円。毎週日曜発行は連載1年目(2011年1月2日～2011年12月25日)の計52回分。連載2年目(2012年1月29日～)の第53回からは毎月最終日曜発行。2011年1月2日(日)創刊)

<http://www.mag2.com/m/0001229810.html>

現時点で全62回発行中、アタリ回は「第1回～第62回」の全回、以上!

...10割バッター。ま～た、この手の類かっ! 最近の若いもんは基本がなっとらん。たるんどらん!

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第8回』のまな板の鯉状態は、メルマガ版『ラシーン飼育日記』(月額800円。毎週土曜発行は連載1年目(2011年1月1日～2011年12月17日)の計51回分。連載2年目(2012年1月28日～)の第52回からは毎月第4土曜発行。2011年1月1日(土)創刊)

<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>

現時点で全61回発行中、アタリ回は「第1回～第61回」の全回、以上!

逆にすごくないんじゃない、10割バッターって。もう最近の若いもんなんぞ、見たくもないわい!

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第9回』のまな板の鯉状態は、メルマガ版『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』(月額0円税抜。毎月第1・3木曜発行。2010年10月7日(木)創刊、2011年9月15日廃刊)

<http://www.mag2.com/m/0001187591.html>

全24回発行中、アタリ回は「第1回～第24回」の全回、以上!

最近の若くないもんもなっとらん！ 1年間ずっと10割バッターのまま死すとは救い難いわい。

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第10回』のまな板の鯉状態は、メルマガ版『隔週他人の映画』（月額400円税抜。毎月第2・4木曜発行。2010年10月14日（木）創刊、2011年9月22日廃刊）

<http://www.mag2.com/m/0001186092.html>

全24回発行、アタリ回は「第1回～第24回」の全回、以上！

またしても最近の若くないもんもなっとらんわい！ ドイツもコイツも結局、1年中10割バッターと世の中舐めてるから、ポックリ死におったわい。

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第11回』のまな板の鯉状態は、電子書籍版『隔週他人の映画』（オマケで毎回、『予告編だよ、おとつつあん、「隔週他人の映画」の』付き）（毎月第1・3木曜発行。各回210円。2010年10月21日（木）創刊、2011年10月20日（木）廃刊）

<http://p.booklog.jp/book/12060>

現時点で全24回発行中、アタリ回は「第1回～第24回」の全回、以上！

一体どうなっておるんだ、最近の若くないもんも！ いい年こいたまま（生後12ヶ月で没）、ずっと現役の10割バッターとして死んじゃうとか恥かしくないのか！ 生き恥を知れ、オマケで死に恥も！

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第12回』のまな板の鯉状態は、メルマガ版『「週刊半袖クン日記」漂流記』（半袖月額800円。毎週火曜半袖発行は1年目（2010年11月2日～2011年10月25日）の計52回分。連載2年目（2011年11月22日～）の第53回からは毎月第4火曜発行。2010年11月2日（火）半袖創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001190492.html>

現時点で全64回発行中、アタリ回は「第1回～第64回」の全回、以上！

もう諦めた、最近の若くないもんも、最近の若いもんも、みんなまとめて全部ダメだ！ 全回アタリ回の10割バッターなんて夢も希望もない....。

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第13回』のまな板の鯉状態は、メルマガ版『ドマイナースポーツ非観戦記』（月額800円。毎週水曜発行は1年目（2010年11月3日～2011年10月26日）の計52回分。連載2年目（2011年11月9日～）の第53回からは毎月第2水曜発行。2010年11月3日（水）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001196012.html>

現時点で全64回発行中、アタリ回は「第1回、第2回」、以上！

ヨッ、待ちました、千両役者！ 堂々の0割3分1厘バッターだ。この決してブレない、かつてない安定感を見習え！

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第14回』のまな板の鯉状態は、電子書籍版『ドマイナースポーツ非観戦記』（毎週水曜発行は1年目（2010年11月10日～2011年10月26日）の計50回分。連載2年目（2011年11月9日～）の第51回からは毎月第2水曜発行。各回210円。2010年11月10日（水）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/14145>

現時点で全62回発行中、アタリ回は「第1回、第2回、第20回、第40回」、以上！

またもや千両役者のご登場！ 0割6分4厘バッターと気合が入っております。丸1年越えてもこの成績維持ならバッチグ～！

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第15回』のまな板の鯉状態は、メルマガ版『富裕層の本妻 元祖富裕層メルマガ第二弾はなんと...』（月額1億円のところ、いまだに創刊記念特価で月額1万円。毎週金曜発行は連載1年目（2010年12月3日～2011年11月25日）の計52回分。連載2年目（2011年12月16日～）の第53回からは毎月第3金曜発行。2010年12月3日（金）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001215732.html>

現時点で全63回発行中、アタリ回は「第1回」、以上！

とまらない千両役者フィーバー！ 0割1分5厘バッターと今までで最高の最低成績だ！ これくらい肩の力を抜いて、気楽にいかないと。一切ジタバタしないところがカッコいいね。

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第16回』のまな板の鯉状態は、電子書籍版『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと...』（毎週金曜発行は連載1年目（2010年12月10日～2011年11月25日）の計50回分。連載2年目（20

11年12月16日～)の第51回からは毎月第3金曜発行。各回1億円(創刊記念特価で、いまだに各回3000円)。2010年12月10日(金)創刊)

<http://p.booklog.jp/book/16010>

現時点で全61回発行中、アタリ回は「第1回、第20回、第40回」の3回、以上!

まだまだ千両役者祭りは続く...かに見えたがっ! 0割4分9厘バッターと首位打者に肉薄...離れ! 万年2位だか3位だかには甘んじない覚悟が見え隠れ...やっぱかくれんぼ?

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第17回』のまな板の鯉状態は、電子書籍版『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと...』(毎週月曜発行は1年目(2010年10月11日~2011年9月26日)の計50回分。連載2年目(2011年10月3日~)の第51回からは毎月第1月曜発行。各回1億円(創刊記念特価で、いまだに各回3000円)。2010年10月11日(月)創刊)

<http://p.booklog.jp/book/11740>

現時点で全63回発行中、アタリ回は「第1回、第2回、第4回、第7回、第20回、第23回、第40回、第52回」の8回、以上!

今のままじゃ、百両役者止まりだな。1割2分6厘バッターって、超中途半端! もっともっと精進したまえ、おさぼりに。

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第18回』のまな板の鯉状態は、電子書籍版『「週刊半袖クン日記」漂流記 全88回(厳密には全101回)』(毎日半袖発行(2010年9月8日(水)~同年12月22日(水)まで)。各回55円から。2010年9月8日半袖創刊、2010年12月22日半袖休刊)

<http://p.booklog.jp/users/hansodepatrol>

現時点で全88回(厳密には全101回)発行中、アタリ回は「全88回(厳密には全101回)」の全回、以上!

ウワッ、また出た、噂の10割バッターがっ! ホントにゴキブリみたいな連中だよ、こいつらと来た日には。

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第19回』のまな板の鯉状態は、メルマガ版『第5木曜の男』(月額1000円税抜。毎年第5木曜発行。2011年12月29日(木)創刊)

<http://www.mag2.com/m/0001339930.html>

現時点で全4回発行中、アタリ回は「第1回、第2回、第3回、第4回」、以上！

おお～、ホント久しぶりの新人の登場だなあ。また10割野郎かあ、面倒臭えなあ。ま、でも、生温かい目で見守ってやるか、早く死なないかなあって。

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第20回』のまな板の鯉状態は、
電子書籍版『第5木曜の男』（毎年第5木曜発行。各回1050円。2011年12月29日（木）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/41565>

現時点で全4回発行中、アタリ回は「第1回、第2回、第3回、第4回」、以上！

お、立て続けに久方ぶりの新人さんのご登場かい。腐れ10割マンさん、せいぜいがんばるこったい。

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第21回』のまな板の鯉状態は、
電子書籍版『12年前日記 全53回』（毎日発行（2011年12月15日（木）～2012年2月5日（日）まで）。各回0円。2011年12月15日創刊、2012年2月5日休刊）

<http://p.booklog.jp/book/39985>

現時点で全53回発行中、アタリ回は「全53回」の全回、以上！

よくもまあ、飽きもせずに新人で10割バッテリーを次から次へと...死ね～！

ハイ、以上、『週刊よしおとよしこの自己採点』の最新バックナンバー情報～アタリ回、ハズレ回の緊急速報～（2012年10月28日（日）更新）をお送りしました（目次の4は、3ページ目の『週刊よしおとよしこ 第60回後編』にて！）。

3. 『週刊よしおとよしこ 第60回後編』

『週刊よしおとよしこ 第60回後編』（2012年10月28日（日）発行）

4. 大トリは『週刊よしおとよしこの月火水木金土日早見表』で決まり！ ココも連載2年目で月刊化とか一切関係なしに週刊を名乗ったまま！

～～「えっ～と、よしおとよしこ様が毎週水曜に発行している電子書籍はなんだったかしら。あ、連載2年目は毎月第2水曜発行だったわね」との忙しい専業主婦の声に答えて、一目瞭然でそんな疑問がアレしちゃう優れモノ、『週刊よしおとよしこの月火水木金土日早見表』の開発に成功しましたよ、奥さん！～～

ぶっちゃけ、『週刊よしおとよしこの月火水木金土日早見表』なんて、やっぱ超いらぬ気がするんだけど、とりあえず早晩のうちに人知れず消えて、のちのち幻と呼ばれるやも知れぬとか言いつつ、結構ご長寿の『週刊よしおとよしこの月火水木金土日早見表 第61回』をカラ元気一杯でお送りしておきます、主に『週刊よしおとよしこ サンプル号』のコピペプレイで。ま、基本、全編に渡って、コピペプレイ多用中だけどね。

だって、無料メルマガだも～ん。じゃなくて、無料電子書籍だも～ん。資本主義さんの費用対効果ちゃんってやつよ。

【『週刊よしおとよしこの月火水木金土日早見表 第61回』】

まず毎週月曜は連載1年目、連載2年目は毎月第1月曜に以下のメルマガと電子書籍で一丁揉んでやるぜ。

■メルマガ版『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと...』（月額1億円のところ、いまだに創刊記念特価で月額1万円。毎週月曜発行は連載1年目（2010年10月4日～2011年9月26日）の計52回分。連載2年目（2011年10月3日～）の第53回からは毎月第1月曜発行。2010年10月4日（月）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>

□電子書籍版『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと... サンプル号』（毎週月曜発行は連載1年目（2010年10月11日～2011年9月26日）の計50回分。連載2年目（2011年10月3日～）の第51回からは毎月第1月曜発行。各回1億円（創刊記念特価で、いまだに各回3000円）。2010年10月11日（月）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/11740>

お〜い、早く早く、コッチコッチだつてば、毎週火曜は連載1年目、連載2年目は毎月第4火曜にメルマガも電子書籍も2回戦可だぜ！

■メルマガ版『「週刊半袖クン日記」漂流記』（半袖月額800円。毎週火曜半袖発行は1年目（2010年11月2日～2011年10月25日）の計52回分。連載2年目（2011年11月22日～）の第53回からは毎月第4火曜発行。2010年11月2日（火）半袖創刊）
<http://www.mag2.com/m/0001190492.html>

■メルマガ版『よしおとよしこの週替りコラム』（月額800円。毎週火曜発行は1年目（2011年1月4日～2011年12月27日）の計52回分。連載2年目（2012年1月24日～）の第53回からは毎月第4火曜発行。2011年1月4日（火）創刊）
<http://www.mag2.com/m/0001227150.html>

□電子書籍版『「週刊半袖クン日記」漂流記 全88回』（毎日半袖発行（2010年9月8日（水）～同年12月22日（水）まで）。各半袖回55円。2010年9月8日（水）半袖創刊、2010年12月22日（水）半袖休刊）
<http://p.booklog.jp/users/hansodepatrol>

□電子書籍版『よしおとよしこの週替りコラム サンプル号』（毎週火曜発行は連載1年目（2011年1月11日～2011年12月27日）の計50回分。連載2年目（2012年1月24日～）の第51回からは毎月第4火曜発行。各回210円。2011年1月11日（火）創刊）
<http://p.booklog.jp/book/17618>

ほらほら、まだまだ先は長いぞ、毎週水曜は連載1年目、連載2年目は毎月第2水曜にかならず下記に来・て・ね！

■メルマガ版『ドマイナースポーツ非観戦記』（月額800円。毎週水曜発行は1年目（2010年11月3日～2011年10月26日）の計52回分。連載2年目（2011年11月9日～）の第53回からは毎月第2水曜発行。2010年11月3日（水）創刊）
<http://www.mag2.com/m/0001196012.html>

□電子書籍版『ドマイナースポーツ非観戦記 サンプル号』（毎週水曜発行は1年目（2010年11月10日～2011年10月26日）の計50回分。連載2年目（2011年11月9日～）の第51回からは毎月第2水曜発行。各回210円。2010年11月10日（水）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/14145>

コラ～、中だるみしてる場合じゃないぞ！ 毎月第1～4木曜はアッチコッチソッチでたるんだ性根を叩き直してやる！

■メルマガ版『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』（月額0円税抜。毎月第1・3木曜発行。2010年10月7日（木）創刊、2011年9月15日（木）休刊）

<http://www.mag2.com/m/0001187591.html>

■メルマガ版『隔週他人の映画』（月額400円税抜。毎月第2・4木曜発行。2010年10月14日（木）創刊、2011年9月22日（木）休刊）

<http://www.mag2.com/m/0001186092.html>

□電子書籍版『隔週他人の映画 サンプル号』（オマケで毎回、『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』付き）（毎月第1・3木曜発行。各回210円。2010年10月21日（木）創刊、2011年10月20日（木）休刊）

<http://p.booklog.jp/book/12060>

ついでに毎年第5木曜にもムチ入れだ！

■メルマガ版『第5木曜の男』（月額1000円税抜。毎年第5木曜発行。2011年12月29日（木）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001339930.html>

□電子書籍版『第5木曜の男』（毎年第5木曜発行。各回1050円。2011年12月29日（木）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/41565>

ヨッ、待ってました、大スター！ そう、毎週金曜は連載1年目、連載2年目は毎月第3金曜に絶世のテクニシャンのご登場！

■メルマガ版『富裕層の本妻 元祖富裕層メルマガ第二弾はなんと...』（月額1億円のところ、いまだに創刊記念特価で月額1万円。毎週金曜発行は連載1年目（2010年12月3日～2011年11月25日）の計52回分。連載2年目（2011年12月16日～）の第53回からは毎月第3金曜発行。2010年12月3日（金）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001215732.html>

□電子書籍版『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと... サンプル号』（毎週

金曜発行は連載1年目（2010年12月10日～2011年11月25日）の計50回分。連載2年目（2011年12月16日～）の第51回からは毎月第3金曜発行。各回1億円（創刊記念特価で、いまだに各回3000円）。2010年12月10日（金）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/16010>

「ああ、もっともっとよ、もっと欲しい～」と月曜、火曜（メルマガも電子書籍も2回戦可）、水曜、第1～5木曜、金曜の平日5日連続でも、まだまだモノ足りないド淫乱読者様のために休日返上して、土日もしっかり愛してあ・げ・る。

きたきたきた～、毎週土曜は連載1年目、連載2年目は毎月第4土曜にコイツらにお任せだ！
■メルマガ版『ラシーン飼育日記』（月額800円。毎週土曜発行は連載1年目（2011年1月1日～2011年12月17日）の計51回分。連載2年目（2012年1月28日～）の第52回からは毎月第4土曜発行。2011年1月1日（土）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>

□電子書籍版『ラシーン飼育日記 サンプル号』（毎週土曜発行は連載1年目（2011年1月8日～2011年12月31日）の計51回分。連載2年目（2012年1月28日～）の第52回からは毎年第4土曜発行。各回210円。2011年1月8日（土）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/17614>

そして、ご存知サタデーナイトフィーバー！

■メルマガ版『第5土曜新聞』（月額1000円税抜。毎年第5土曜発行。2012年3月31日（土）創刊予定）

<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>

□電子書籍版『第5土曜新聞 サンプル号』（毎年第5土曜発行。各回1050円。2012年3月31日（土）創刊予定）*まだ未創刊。<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

そして1週間の締めとなる毎週日曜は連載1年目、連載2年目は毎月最終日曜には、こんなに出ました、無料で！

■メルマガ版『週刊よしおとよしこ』（月額0円。毎週日曜発行は連載1年目（2011年1月2日～2011年12月25日）の計52回分。連載2年目（2012年1月29日～）の第53回からは毎月最終日曜発行。2011年1月2日（日）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001229810.html>

□電子書籍版『週刊よしおとよしこ サンプル号』（毎週日曜発行は連載1年目（2011年1月9日～2011年12月25日）の計50回分。連載2年目（2012年1月29日～）の第51回からは毎月最終日曜発行。各回0円。2011年1月9日（日）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/17615>

□電子書籍版『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん サンプル号』（毎週日曜発行は連載1年目（2011年1月30日～2011年12月25日）の計47回分。連載2年目（2012年1月29日～）の第48回からは毎月最終日曜発行。各回0円。2011年1月30日（日）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/19623>

そもそも、コマゴマと曜日なんて関係ねえんだ、毎日コレでもくらえ！

□電子書籍版『12年前日記 全53回』（毎日発行（2011年12月15日（木）～2012年2月5日（日）まで）。各回0円。2011年12月15日創刊、2012年2月5日休刊）

<http://p.booklog.jp/book/39985>

ハイ、とまあ、こんな感じで『週刊よしおとよしこの月火水木金土日早見表 第61回』は以上です。

さあさあ、お立会い方、今の今までご覧の通り、2011年1月11日（火）をもちまして、1週間毎日（火曜に至ってはなんとメルマガも電子書籍も2回戦可！）かわいがってやれることが判明したので、一件落着～。

あ、もちろん火曜だけじゃなく、毎日メルマガも電子書籍も2回戦可になるよう、これからもせっせとがんばります！

さっそくがんばっちゃいました！

2011年1月30日（日）より、電子書籍版『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん』（毎週日曜発行は連載1年目、連載2年目は毎月最終日曜発行。各回0円）が始まりました。

とりあえず毎週日曜は連載1年目、連載2年目は電子書籍のみ2回戦可と相成りました。パチパチパチ。

もっともっと精出して、ハッスルハッスルザー汁！

すっかりご無沙汰しておりますがひさしぶり、もう1年ぶりに張り切りボウヤしちゃった。

2011年12月29日（木）より、メルマガ版『第5木曜の男』
(<http://www.mag2.com/m/0001339930.html> 月額1000円税抜。毎年第5木曜発行)と電子書籍版『第5木曜の男』(<http://p.booklog.jp/book/41565> 毎年第5木曜発行。各回1050円)が始まります。

そう、その通り！ 始まりがあれば、終わりがありますね。

2011年9月15日（木）で、メルマガ版『予告編だよ、おとつつあん、「隔週他人の映画」の』(月額0円税抜。毎月第1・3木曜発行。2010年10月7日（木）創刊)は全24回をもちまして終了とさせていただきます。

2011年9月22日（木）で、メルマガ版『隔週他人の映画』(月額400円税抜。毎月第2・4木曜発行。2010年10月14日（木）創刊)は全24回をもちまして終了とさせていただきます。

2011年10月20日（木）で、電子書籍版『隔週他人の映画 サンプル号』(オマケで毎回、『予告編だよ、おとつつあん、「隔週他人の映画」の』付き)(毎月第1・3木曜発行。各回210円。2010年10月21日（木）創刊)は全24回をもちまして終了とさせていただきます。

というわけで単純に言えば、古いのが3つ終わって、新しいのが2つ始まるわけだけど、今までの木曜はメルマガと電子書籍合わせて月6本は発行していたのが、これからの木曜はメルマガと電子書籍合わせても年8回程度しか発行しなくなるわけで、ああ、もう何がどうなっているのか、もはやサッパリ分からない！ ってことで。

更に混乱させるかのようなことが連発す。

2011年10月から連載2年目に突入したメルマガ版『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと...』(<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>)と電子書籍版『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと...』(<http://p.booklog.jp/book/11740>)が相次いで、毎週月曜発行の週刊から、毎月第1月曜発行の月刊化へ！

2011年11月から連載2年目に突入したメルマガ版『「週刊半袖クン日記」漂流記』(<http://www.mag2.com/m/0001190492.html>)が、毎週火曜発行の週刊から、毎月第4火曜発行の月刊化へ！

同じく2011年11月から連載2年目に突入したメルマガ版『ドマイナースポーツ非観戦記』(<http://www.mag2.com/m/0001196012.html>)と電子書籍版『ドマイナースポーツ非観戦記』

(<http://p.booklog.jp/book/14145>) が相次いで、毎週水曜発行の週刊から、毎月第2水曜発行の月刊化へ！

2011年12月から連載2年目に突入したメルマガ版『富裕層の本妻 元祖富裕層メルマガ 第二弾はなんと...』(<http://www.mag2.com/m/0001215732.html>) と電子書籍版『富裕層の本妻 元祖富裕層メルマガ 第二弾はなんと...』(<http://p.booklog.jp/book/16010>) が相次いで、毎週金曜発行の週刊から、毎月第3金曜発行の月刊化へ！

2012年1月から連載2年目に突入したメルマガ版『ラシーン飼育日記』(<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>) と電子書籍版『ラシーン飼育日記』(<http://p.booklog.jp/book/17614>) が相次いで、毎週土曜発行の週刊から、毎月第4土曜発行の月刊化へ！

同じく2012年1月から連載2年目に突入したメルマガ版『週刊よしおとよしこ』(<http://www.mag2.com/m/0001229810.html>) と電子書籍版『週刊よしおとよしこ』(<http://p.booklog.jp/book/17615>) が相次いで、毎週日曜発行の週刊から、毎月最終日曜発行の月刊化へ！

また同じく2012年1月から連載2年目に突入したメルマガ版『よしおとよしこの週替りコラム』(<http://www.mag2.com/m/0001227150.html>) と電子書籍版『よしおとよしこの週替りコラム』(<http://p.booklog.jp/book/17618>) が相次いで、毎週火曜発行の週刊から、毎月第4火曜発行の月刊化へ！

またまた同じく2012年1月から連載2年目に突入した電子書籍版『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん』(<http://p.booklog.jp/book/19623>) が、毎週日曜発行の週刊から、毎月最終日曜発行の月刊化へ！

そんなゴチャゴチャしていた2011年12月～2012年2月にかけて、コッソリとこんなもんを毎日毎日シコシコしてましたとき。

電子書籍版『12年前日記 全53回』(毎日発行(2011年12月15日(木)～2012年2月5日(日)まで)。各回0円。2011年12月15日創刊、2012年2月5日休刊)
<http://p.booklog.jp/book/39985>

えっ～と、数ヶ月ぶりに張り切りボウヤする計算になるのかな。

2012年3月31日(土)より、メルマガ版『第5土曜新聞』

(<http://www.mag2.com/m/0001381991.html> 月額1000円税抜。毎年第5土曜発行)と電子書籍版『第5土曜新聞』(*まだ未創刊。<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko> 毎年第5土曜発行。各回1050円)が始まるといいね。いいえ、そうは問屋が永遠にカミングス〜ン!

ハイ、10ヶ月ぶりに張り切りボウヤ登場!

2012年10月から連載3年目に突入したメルマガ版『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと...』(<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>)と電子書籍版『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと...』(<http://p.booklog.jp/book/11740>)が相次いで、毎月第1月曜発行の月刊から、年4回発行、春・夏・秋・冬の季刊化へ! と思ったら、諸事情で連載3年目も月刊のまま! ちなみに、連載1年目は毎週月曜発行の週刊でした、懐かし〜、もう絶対ムリ。

せっかくの1週間毎日かわいがってやる計画がもうしっちゃんかめっちゃんかでパーフェクト台無しに...

今、俺の1週間がどうなっているかキレイにまとめるのは...宿題で! もちお前の宿題な!俺はもう知らん!

とにかくだ、そうするってえ〜と、つまりは単純に〜♪ 読者の皆様も、もっと俺への応援、超がんばってね!

もち応援具合は金払いのよさで示そうよ、ほら、みんなで金出しな♪ 幸せなら金払え〜♪ チャリンチャリン!

じゃあ、とっちらかってきて、上手にまとめるのが面倒臭いので、コレにて今回の『週刊よしおとよしこ』はおしまい。

また来週日曜...じゃねえよ、連載2年目に突入したから来月最終日曜にまたお会いしましょう〜。

月刊化、万歳! 早く来い来い、年刊化!

■発行責任者: よしおとよしこ

■ホームページ: <http://blog.livedoor.jp/yoshiotoyoshikono/>

*『週刊よしおとよしこ』の著作権等々はすべて、よしおとよしこに帰属しております、イエ〜イ!

ちょっとでも悪さしやがったら、すぐにお巡りさんと先生とお母さんに言いつけてやるからな、ヤ～イ、お前の母ちゃん、出ベソ～。

*『よしおとよしこ一家の電子書籍家族紹介!』

～よしおとよしこ一家とは日本一の電子書籍大家族を目指し、現在も絶賛子作り中の毎日で、電子書籍子供を常に量産している子沢山エロファミリーのこと～

●長男（2010年10月11日生まれ）

『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと... サンプル号』（毎週月曜発行は連載1年目（2010年10月11日～2011年9月26日）の計50回分。連載2年目（2011年10月3日～）の第51回からは毎月第1月曜発行。各回1億円のところで、創刊記念特価でいまだに各回3000円。更にバックナンバー割引で、発行から1ヶ月経つたびに1割引き（発行1ヶ月後2700円、発行2ヶ月後2400円、発行3ヶ月後2100円という感じで）。但し、発行から5ヶ月後の半額1500円で打ち止め！正直、5ヶ月待つ価値はない。かと言って、今すぐ3000円払う価値もない。困ったね）

<http://p.booklog.jp/book/11740>

●次男（2010年10月21日生まれ、2011年10月20日死んだ）

『隔週他人の映画 サンプル号』（オマケで毎回、『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』付き）（毎月第1・3木曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/12060>

●三男（2010年11月10日生まれ）

『ドマイナースポーツ非観戦記 サンプル号』（毎週水曜発行は連載1年目（2010年11月10日～2011年10月26日）の計50回分。連載2年目（2011年11月9日～）の第51回からは毎月第2水曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/14145>

●四男（2010年12月10日生まれ）

『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと... サンプル号』（毎週金曜発行は連載1年目（2010年12月10日～2011年11月25日）の計50回分。連載2年目（2011年12月16日～）の第51回からは毎月第3金曜発行。各回1億円のところで、創刊記念特価でいまだに各回3000円）

<http://p.booklog.jp/book/16010>

●五男（2011年1月8日生まれ）

『ラシーン飼育日記 サンプル号』（毎週土曜発行は連載1年目（2011年1月8日～201

1年12月31日)の計51回分。連載2年目(2012年1月28日~)の第52回からは毎月第4土曜発行。各回210円)

<http://p.booklog.jp/book/17614>

○長女(2011年1月9日生まれ)

『週刊よしおとよしこ サンプル号』(毎週日曜発行は連載1年目(2011年1月9日~2011年12月25日)の計50回分。連載2年目(2012年1月29日~)の第51回からは毎月最終日曜発行。各回0円)

<http://p.booklog.jp/book/17615>

●六男(2011年1月11日生まれ)

『よしおとよしこの週替りコラム サンプル号』(毎週火曜発行は連載1年目(2011年1月11日~2011年12月27日)の計50回分。連載2年目(2012年1月24日~)の第51回からは毎月第4火曜発行。各回210円)

<http://p.booklog.jp/book/17618>

○次女(2011年1月30日生まれ)

『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん サンプル号』(毎週日曜発行は連載1年目(2011年1月30日~2011年12月25日)の計47回分。連載2年目(2012年1月29日~)の第48回からは毎月最終日曜発行。各回0円)

<http://p.booklog.jp/book/19623>

●七男(2011年12月29日生まれ)

電子書籍版『第5木曜の男』(毎年第5木曜発行。各回1050円)

<http://p.booklog.jp/book/41565>

●八男(2012年3月31日生まれ?)

電子書籍版『第5土曜新聞』(毎年第5土曜発行。各回1000円)

*まだ未創刊! <http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

●隠し子(2010年9月8日生まれ、同年12月22日死んだ)

『「週刊半袖クン日記」漂流記 サンプル号?』(毎日発行(2010年9月8日(水)~同年12月22日(水)まで)。各回55円)

<http://p.booklog.jp/book/9247>

○隠し子二人目(2011年12月15日生まれ、2012年2月5日仮死)

『12年前日記 全53回』(毎日発行(2011年12月15日(木)~2012年2月5

日（日）まで）。各回0円）

<http://p.booklog.jp/book/39985>

今後も出産ラッシュが予想されます。期待の電子書籍子供が目白押し予定！

次は女の子がいいなあ。でも、たぶん今度も男の子かな。

だってうちは基本、男系の大家族で現在、8男2女プラス隠し子二人（男と女）だから（現時点で、1男と隠し子2人（男と女）が死亡済み）。

ちなみに、「有料電子書籍は男子」で、「無料電子書籍は女子」って扱いです。

コレは新手の男女差別か、タダマンしたいという深層心理の現れとなっておるそうなの。

みんなもタダマンだタダチン好きだろうと思って、すべての有料電子書籍に無料のサンプル号が漏れなくついてます。更に、タダの試し読みページまでたくさん設けています。

ホレホレ、タダマンだタダチンだわんさか据え膳だ〜い、ヤッちゃえヤッちゃえ！

とにかく、よしおとよしこ大先生の傑作や名作が読めるのは『パブー』の各種電子書籍だけ！

ハイ、めでたしめでたし。

「うるさい、なにが『めでたしめでたし』なもんか！ 大嘘つき！ よくも『よしおとよしこ大先生の大傑作や大名作が読めるのは「パブー」の各種メルマガだけ！』なんてことをヌケヌケと。

いや、これは違うんだ、ご、誤解だよ、落ち着いて話せば分かるから、ねっ？

...ごめんなさい。今までずっと上手に隠してきたつもりだったけど、もうこれ以上、罪の意識に耐えられない。

あのねのね、実は俺には愛すべき本宅がありながら、別宅というか愛人宅があって、そこでもコッソリ立派な家庭を営んでいたんだ。

す、すまない。

だから、そっちの愛人家族も見てね〜。

ま、畑は違うけど、種は同じだから、どっちも似たもん家族だけどさ」

*『よしおとよしこ一家の愛人家族こと、「メルマガ家族」紹介！』

〜よしおとよしこ一家の愛人家族とは日本一のメルマガ大家族を目指し、日夜せっせと愛人宅でも子作りに励み、メルマガ子供を量産している子沢山エロファミリーのこと〜

●長男（2010年10月4日生まれ）

『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと...』（定価月額1億円のところ、いまだに創刊記念特価で月額1万円税抜。毎週月曜発行は連載1年目（2010年10月4日〜2011

年9月26日)の計52回分。連載2年目(2011年10月3日~)の第53回からは毎月第1月曜発行)

<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>

○長女(2010年10月7日生まれ、2011年9月15日死んだ)

『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』(月額0円税抜。毎月第1・3木曜発行)

<http://www.mag2.com/m/0001187591.html>

●次男(2010年10月14日生まれ、2011年9月22日死んだ)

『隔週他人の映画』(月額400円税抜。毎月第2・4木曜発行)

<http://www.mag2.com/m/0001186092.html>

●三男(2010年11月2日生まれ)

『「週刊半袖クン日記」漂流記』(月額800円税抜。毎週火曜発行は連載1年目(2010年11月2日~2011年10月25日)の計52回分。連載2年目(2011年11月22日~)の第53回からは毎月第4火曜発行)

<http://www.mag2.com/m/0001190492.html>

●四男(2010年11月3日生まれ)

『ドマイナースポーツ非観戦記』(月額800円税抜。毎週水曜発行は連載1年目(2010年11月3日~2011年10月26日)の計52回分。連載2年目(2011年11月9日~)の第53回からは毎月第2水曜発行)

<http://www.mag2.com/m/0001196012.html>

●五男(2010年12月3日生まれ)

『富裕層の本妻 元祖富裕層メルマガ第二弾はなんと...』(定価月額1億円のところ、いまだに創刊記念特価で月額1万円税抜。毎週金曜発行は連載1年目(2010年12月3日~2011年11月25日)の計52回分。連載2年目(2011年12月16日~)の第53回からは毎月第3金曜発行)

<http://www.mag2.com/m/0001215732.html>

●六男(2011年1月1日生まれ)

『ラシーン飼育日記』(月額800円税抜。毎週土曜発行は連載1年目(2011年1月1日~2011年12月17日)の計51回分。連載2年目(2012年1月28日~)の第52回からは毎月第4土曜発行)

<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>

○次女（2011年1月2日生まれ）

『週刊よしおとよしこ』（月額0円税抜。毎週日曜発行は連載1年目（2011年1月2日～2011年12月25日）の計52回分。連載2年目（2012年1月29日～）の第53回からは毎月最終日曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001229810.html>

●七男（2011年1月4日生まれ）

『よしおとよしこの週替りコラム』（月額800円税抜。毎週火曜発行は1年目（2011年1月4日～2011年12月27日）の計52回分。連載2年目（2012年1月24日～）の第53回からは毎月第4火曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001227150.html>

●八男（2011年12月29日生まれ）

『第5木曜の男』（月額1000円税抜。毎年第5木曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001339930.html>

●九男（2012年3月31日生まれ？）

『第5土曜新聞』（月額1000円税抜。毎年第5土曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001381991.html>

*すべての有料メルマガに無料のサンプル号が漏れなくついています。

更に、登録月は1ヶ月間無料で試し読みできちゃう。しかも登録月の末日までに登録解除さえすれば、タダで丸々1ヶ月分を読み逃げできちゃいます。

待って、おいてかないで～。読み捨てするなら、せめて一緒に連れて逃げて～。

尚、今後も出産ラッシュが予想されます。期待のメルマガ子供が目白押し予定！

次は女の子がいいなあ。でも、たぶん今度も男の子かな。

だってうちは基本、男系の大家族で現在、9男2女だから（現時点で、1男1女が死亡済み）

。

ちなみに、「●有料メルマガは男子」で、「○無料メルマガは女子」って扱いは、新卒の男女差別か、タダマンしたいという深層心理の現れとなっておるそうナ。

とにかく、よしおとよしこ大先生の大傑作や大名作が読めるのは『まぐまぐ！』の各種メルマガだけ！ 後は『パブー』の各種電子書籍とか他多数！

めでたしめでたし。

ほらね？ 言わんこっちゃないくらい、クリソツ家族でしょ？

「愛人宅が、単に本宅を猿コピペしているだけ」、「てか、本宅は『まぐまぐ!』のメルマガの方で、『パプー』の電子書籍が愛人宅なのでは？」なんて近所の噂もあるみたいだけど、本宅も愛人宅も隠し子もみんな俺の大事なファミリーだから、そこんところ、適当によしなに何卒アレしといてよ!

*各電子書籍の最新バックナンバー情報と、読者から届いた喜びの声（極々一部を抜粋）は、『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん 第57回』（無料。2012年10月28日（日）発行）

<http://p.booklog.jp/book/59359>

にて、たっぷりどうぞ!

連載2年目は毎月最終日曜発行！『週刊よしおとよしこ 第60回』（よしおとよしこの電子書籍459冊目）

<http://p.booklog.jp/book/59358>

著者：よしおとよしこ

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/59358>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/59358>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社ブックログ